

## 令和2年度 岐阜県各界功労者表彰

西結在住の古澤榮一さんが、市町村行政分野で岐阜県各界功労者表彰を受賞されました。

古澤さんは、平成15年11月地域住民から推されて町議会議員に当選以来、4期16年の永きにわたり在職し、町議会の円滑な運営に尽力され、平成30年11月から1年間は議長として、豊富な知識と幾多の経験を基に優れた指導力を発揮されました。

町の自然豊かな地理的条件を十分に生かし、広域的、長期的な視野に立ち町の産業の発展、教育、文化、福祉の向上に多大な貢献をされたことが評価され、この度の受賞となりました。



▲古澤 榮一さん

## 6/3 ゲンキー中部RPDCと協定

ドラッグストアゲンキーの最大物流センターであるゲンキー中部RPDC（森部）と「災害救助物資の緊急調達等に関する協定」を締結しました。この協定により、災害時に物流センター内に保管されている飲料や日持ちする食品、衛生用品などを町に優先的に供給してもらうことができます。

藤永賢一社長は「町で備蓄すると古くなっていき、買い替えの必要もでてきます。物流センターは常に稼働しており、新しい物が提供できます。この協定により、町のコスト削減にも貢献できればうれしいです」とあいさつされました。



▲藤永賢一社長(左)と堀町長(右)

## 6/3 大梅ちぎり

安八百梅園で農産物加工運営委員会梅部会を中心に約15人が集まり、大梅の収穫を行いました。

約4ヘクタールの百梅園の敷地には1,200本以上の梅の木があり、分担して梅の実を収穫しました。

収穫した梅は、梅部会の皆さんによって梅干しや梅ゼリーなどに加工され安八温泉や各種イベントに出品されます。

- 農産物加工運営委員会では、会員を随時募集しています。詳しくは産業振興課（☎64-7113）へお問い合わせください。



▲手や、道具を使いながら収穫していきます

## 6/12 田植え体験

牧小学校の5年生が地元の人に協力してもらい田植え体験をしました。

裸足で田んぼの感触を感じ、昔ながらの手植えを行うことで、児童たちは伝統農法を学ぶとともに、機械がなかった昔の農業の大変さを身をもって体験しました。

代表児童は「この田んぼを、みんなで手分けして田植えただけで腰が痛くて疲れました。もっとたくさんの田んぼを少人数でやっていた昔の人はすごいと思いました」と話してくれました。



▲教えてもらいながら一生懸命に植えました